

のり漁場栄養塩情報(第7報)

宮城県のり養殖安定化対策本部

(調査機関:宮城県漁業協同組合, 仙台地方振興事務所水産漁港部, 水産技術総合センター)

栄養塩分析の結果(平成26年10月2日採水)をお知らせします。また、ノリ研幹事から提供された海水の栄養塩分析結果も併せて掲載しております。

1. 栄養塩分析結果

(1) 平成26年10月2日のり漁場調査時採水分

- 三態窒素濃度は、松島湾内が0.3~5.4 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ 、松島湾外が0.6~2.8 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ です。今漁期の三態窒素濃度は、昨年同時期よりも低く推移しておりましたが、今回、松島湾内の浜田、箕輪島、手樽、駒島では、昨年同時期よりも低いものの(-2.7~-0.4 $\mu\text{g-at}/\text{l}$)、磯崎1は同程度、羅漢島、平崎、三本口は高くなっています(1.9~4.6 $\mu\text{g-at}/\text{l}$)。松島湾外の石浜は1.4 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ 高くなっています。

※ 三態窒素:硝酸態窒素, 亜硝酸態窒素, アンモニア態窒素の合計値。

5 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ 以上で色調が維持され、3 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ を下回るようになると色落ちする傾向にあります。

※ 上記調査点以外の昨年度データは無し

- リン酸態リンは、松島湾内が0.4~1.3 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ 、松島湾外が0.3~0.4 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ です。今漁期のリン酸態リンは、昨年同時期よりも低く推移しておりましたが、今回、松島湾内、松島湾外(石浜)ともに0.4 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ 高くなっています。

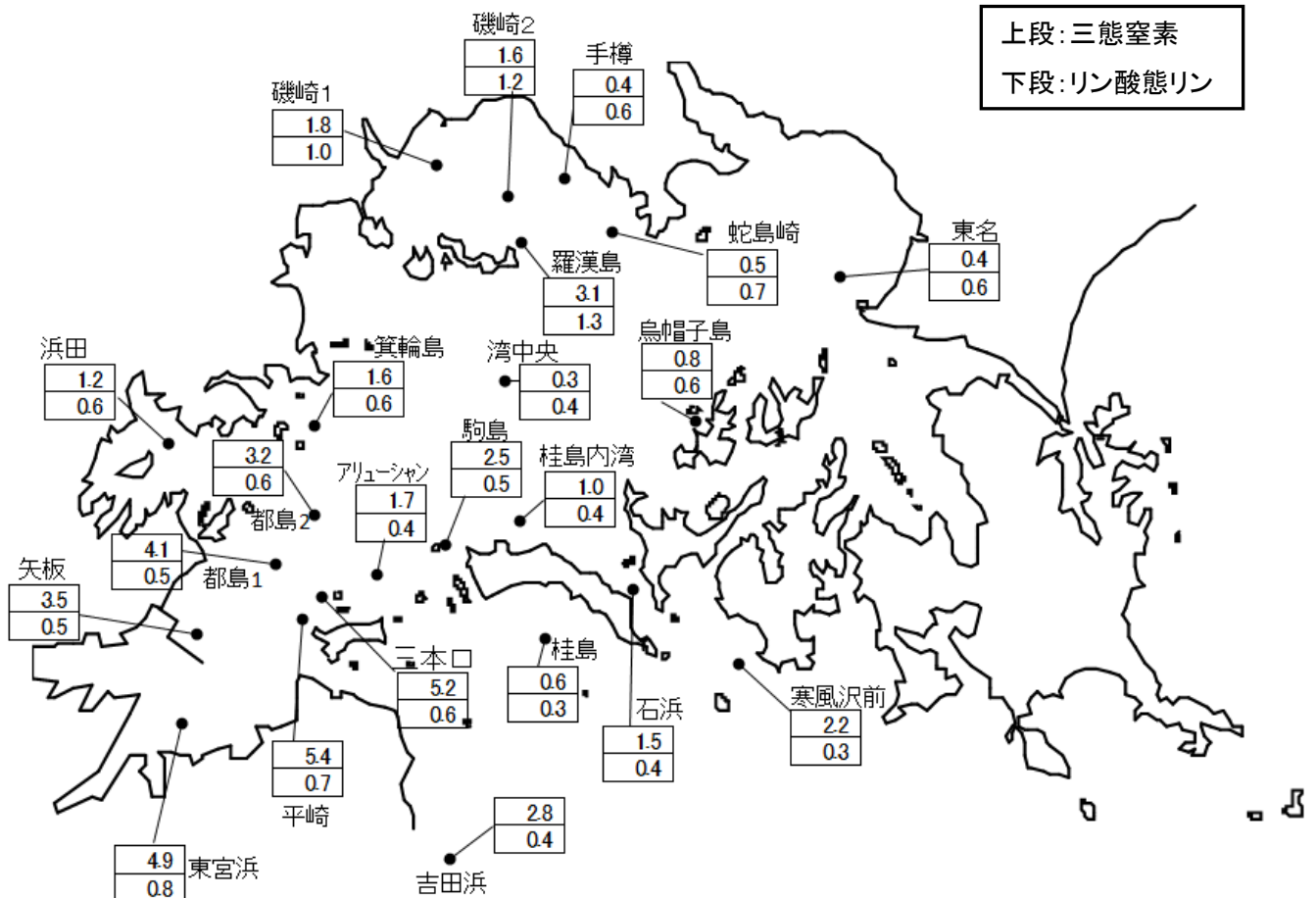


図 松島湾の栄養塩

(2)のり研幹事提供分

単位: $\mu\text{g-at}/\text{L}$

漁場名	採水日	三態窒素	リン酸態リン	備考
生草	9月27日	0.6	0.1	
	9月28日	1.2	0.0	
	9月30日	0.3	0.0	
新免	9月27日	3.2	0.1	
	9月30日	2.7	0.2	
磯崎	9月29日	0.1	1.7	
月浜沖	9月30日	6.4	0.1	
花渚浜	9月30日	0.4	0.1	
菖蒲田(岸)	10月2日	1.1	0.0	
菖蒲田(沖)	10月2日	1.2	0.1	

・本通報は、水産技術総合センターのホームページ及び携帯電話でもご覧になれます。

ホームページアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>



このQRコードを携帯電話のカメラ機能(バーコードリーダー等)で撮影することにより、ホームページアドレスを簡単に取得することができます。

携帯HPアドレス(直接入力の場合)

<http://www.geocities.jp/tbqfg349/info/gyogyoushi.html>

携帯ホームページ

携帯ホームページでは調査概要、注意事項等の情報をご覧になれます。

次回の発行は10月7日(火)を
予定しています。

問い合わせ先 TEL

水産技術総合センター:0225-25-1032

仙台地方振興事務所水産漁港部:022-365-0192

宮城県漁協塩釜総合支所:022-363-1241